

## 事務事業評価シート

事業番号	28					
事業名	保健と福祉のライブラリー経費	局名	健康福祉局			
		部名	保健所			
事業開始年度	平成12年度	課名	健康企画課			
根拠法令等	相模原市保健所及び保健センター条例	課長名	江成明美			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施					
	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託又は指定管理（委託先又は指定管理者：（社）相模原市社会福祉協議会）					
	<input type="checkbox"/> 補助金（補助先：）					
	<input type="checkbox"/> その他（）					
事業概要	目的 (何のために)	視覚障害者向けの点字・録音図書をはじめとする保健・医療・福祉関係図書等の専門ライブラリーを設置・運営することにより、保健と福祉の向上を図ることを目的とする。				
	対象 (誰・何を対象に)	市民、市内在勤・在学者				
	事業内容 (手段・手法など)	ウェルネスさがみはら（総合保健医療センター）1階にある保健・医療・福祉専門ライブラリーの運営。 視覚障害者向けの点字・録音図書をはじめとする保健医療福祉図書等を収集するとともに、その貸出業務や相談業務を行う。 業務は市社会福祉協議会へ業務委託。				
	事業の必要性	保健と福祉のライブラリーは、本市として唯一「全国視覚障害者情報提供施設協会」に加盟しており、視覚障害者情報ネットワーク「サビエ」を利用し、全国の点字図書館等と連携し相互貸借を行うなど、保健と福祉の専門ライブラリーとして広く市民ニーズに対応している。				
コスト			平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度予算	
	事業費(直接経費)		8,830 千円	8,502 千円	8,824 千円	
	人件費	正規職員	従事者数	0.01 人	0.01 人	0.01 人
			概算人件費	73 千円	73 千円	73 千円
		嘱託職員・ 臨時職員等	従事者数	人	人	人
			概算人件費	千円	千円	千円
	人件費 合計		73 千円	73 千円	73 千円	
	総事業費		8,903 千円	8,575 千円	8,897 千円	
市民一人あたりの事業費		0.01 千円	0.01 千円	0.01 千円		

		平成21年度実績	平成22年度実績	平成23年度予算	
財源内訳	国・県支出金	0千円	0千円	0千円	
	受益者負担金	0千円	0千円	0千円	
	その他( )	0千円	0千円	0千円	
	一般財源	8,830千円	8,502千円	8,824千円	
平成23年度 事業費の 主な内訳 (人件費を除く)	項目			金額	
	施設管理運営委託料			7,527千円	
	図書館システム賃借料			353千円	
	備品購入費(図書購入費)			523千円	
活動実績1	活動指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
	貸出冊数	冊	28,636	25,840	27,130
単位当たりコスト1	(総事業費/活動指標)	千円	0.3	0.3	0.3
活動実績2	活動指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
単位当たりコスト2	(総事業費/活動指標)				
成果目標 (現状の成果及び 今後どのようにした いか、定量的な評 価で示す)	貸出数を指標に、貸出数を成果目標とする。 平成22年度は震災によるライブラリーの臨時閉館等の影響から貸出実績が前年度を下回った。平成23年度も計画停電の影響による開館時間の短縮等の影響で貸出数の回復が遅れている。平成23年度の成果目標はこのような状況から対平成22年度貸出実績の5%増を目標とする。				
成果実績	成果指標名	単位	H21年度実績	H22年度実績	H23年度見込
	点字図書貸出数	冊数	172	162	170
	録音図書貸出数	タイトル	6,688	5,723	6,010
	その他図書貸出数	冊数	21,776	19,955	20,950
特記事項 (事業の沿革等)	特になし				
事業の自己評価 (今後の事業の方 向性、課題等)	視覚障害者向けの点字・録音図書をはじめとする保健福祉図書等の充実を図り、その貸出や相談業務を行うことは市民ニーズに対応した事業である。今後は更なる利用サービスの向上に向け、視覚障害者サービスへの特化など、本事業のあり方について図書館部門や福祉部門との検討が必要である。				
評価	《評価の視点》	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要性 <input checked="" type="checkbox"/>ある <input type="checkbox"/>ない</li> <li>・ 有効性 <input checked="" type="checkbox"/>ある <input type="checkbox"/>ない</li> <li>・ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/>ある <input type="checkbox"/>ない</li> </ul>			
	《評価の区分》	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 再構築 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡充			
	《評価区分の理由》	視覚障害者向けの点字・録音図書をはじめとする保健・医療・福祉図書等の充実を図り、その貸出や相談業務を行うことは市民ニーズに対応した事業である。 教育委員会所管の図書館との関係については、ウェルネスさがみほら(総合保健医療センター)は、保健・医療・福祉の連携拠点であり、その一画にこれらの専門ライブラリーがあることは施設の機能として適当であり、機能分担がなされている。 次年度も引き続き事業を実施する。			
H24年度 予算への反映	現状維持とする。				
経営評価委員会 による意見	●現状維持 ⇒ 廃止 障害者情報ネットワークの利用により利便性が確保されていることを踏まえれば、視覚障害者の利用に支障がないよう配慮しつつ、図書館に現行の機能を集約すべきである。				